平成26年度当初予算　予算要求シート

整理番号	214 － 016	マスタープラン 3つの挑戦	－	マスタープラン 施策番号	1 － 3	局・課名	西区役所　地域福祉課
区分	その他一般施策 －				－ － －		

（単位　千円）

事 業 名	聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業（西区）
関連事業	健康福祉局　聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業（本庁）

	平成24年度決算額	平成25年度予算額	平成26年度要求額
事 業 費	4,155	3,881	4,351
事業期間	S46～	全体事業費	

事業目的

聴覚・視覚障害者の社会生活におけるコミュニケーションを確保し、障害者が安心して暮らせる社会を実現する。

今年度要求のポイント

手話通訳者、要約筆記者の派遣件数は増加しているので、増額要求としている。また、国としてはコミュニケーション支援の充実に向け、支援の在り方について、障害者総合支援法施行後の検討規定に位置づけされている。

事業内容

①聴覚障害者相談員の設置：区役所に手話のできる聴覚障害者相談員を設置し、聴覚障害者への相談、手話通訳を行う。

②手話通訳者、要約筆記者の派遣：聴覚障害者が病院への受診、社会参加活動などを行う際に手話通訳者や要約筆記者を派遣する。

③視覚障害者に対するボランティア活動を支援する。

主な要求内容

（単位：千円）

項目	25年度予算	26年度要求額	内容・積算等
報酬	3,557	4,044	聴覚障害者相談員報酬
旅費　費用弁償（その他）	30	23	研修参加のための交通費
旅費　費用弁償（通勤費）	269	269	聴覚障害者相談員通勤費
役務費　通信運搬費	25	15	バスカード、郵便代等
その他			
合計	3,881	4,351	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～25年度）】
昭和46年度より事業実施。視覚・聴覚障害者センターとの連携による施策展開

【26年度】
視覚・聴覚障害者センターとの連携強化

【今後（27年度～）】
視覚・聴覚障害者センターとの連携強化

その他　特記事項